



学校だより

平成28年10月28日

横浜市立高田中学校

11月号(第28-08号) TEL: 591-4183 校長 福田 之男

学校保健委員会

9月28日(水)の3時より本校図書室で学校保健委員会が開催されました。学校保健委員会には、保健委員、生徒会本部役員、各専門委員会委員長、学級委員、保護者代表が出席しました。来賓として港北消防署予防課の方、高田東小学校地域防災拠点委員長(高田連合町内会長)の宮田寿雄様にご出席いただきました。



最初に、保健委員会の生徒たちが夏休み中に横浜市消防局横浜市民防災センターを訪れ、事前に学習した内容(「自助」「公助」「共助」について学習)を発表しました。発表の後、消防署の方のご指導の下にDIG(Disaster Imagination Game)訓練(災害図上訓練)を行いました。DIG訓練とは、地図を用いて地域で大きな災害が発生する事態を想定し、地図と地図の上にかける透明シート、ペンを用いて、危険が予測される地帯または事態をシートの上書き込んでいく訓練のことです。グループごとに消防署の方の指示を受け、自宅の場所を地図にマークし、その後細くて救急車の通行できない道、崖崩れの恐れのある場所、医療機関、食料が購入できそうな場所などをマークしていきました。その過程でグループ内で様々な情報が交換され、危険な場所や避難できそうな場所などが確認されていきました。この活動を通じて、生徒たちは自分たちの町の状況を理解し、大地震が発生したときにとるべき行動について考えるきっかけとなり、充実した会となりました。



保健委員長のことば 3年2組 河合美穂さん

今年の学校保健委員会のテーマは「減災」でした。前半は例年どおり保健委員が調べたことを一人ひとりが発表しました。練習よりスムーズに進行できた

ため、良かったと思います。後半は消防署の方の指導を基に「DIG」を行いました。小学校学区別のグループに分かれ、自分の街の危険な場所、避難場所を確認し、近所にお年寄りの人がいた場合、私たち中学生にできることは何かを話し合いました。「DIG」によって参加してくれた皆さんに「減災」の考え方を身近に感じていただけたと思います。学校保健委員会をとおして「減災」で一番大事なことは、共に助け合う(共助)ことだと思いました。自分一人では避けられないものでも、「釜石の奇跡」のように、中学生みんなで声をかけ行動することで災害の被害を減らすことができるとよいと思います。

生徒会本部役員・学級専門委員認証式

10月4日(火)に生徒会本部役員選挙の立会演説会と投票が行われ、生徒会長、副会長、書記、会計の7名が信任投票で選出されました。この選挙の結果を受け、11日(火)に平成28年度後期、29年度前期の生徒会本部役員、平成28年度後期の学級・専門委員の認証式が行われました。生徒会本部役員については、9月12日(月)より選挙運動が開始され、昇降口前での呼びかけや、学級訪問による演説、テレビによる政見放送などが行われ、4日の立会演説会、投票を迎えました。立候補した生徒たちは、とても真剣に高田中学校をより良い学校にするために、様々なアイデアを有権者に訴えていました。立会演説会では、質疑応答も行われ、聴衆の生徒たちも真剣に生徒会のリーダーを選んでいました。



11日の認証式では、最初に学級・専門委員の認証が行われ、その後、選挙管理委員会の運営で生徒会本部役員の認証と、前任の生徒会本部役員から挨拶があり、最後に新生徒会長より話がありました。

3年生は3年後には実際の選挙権を得られます。生徒たちは、この生徒会本部役員選挙をとおして、実際の選挙の仕組みや意義を体験的に学習しています。投票についても、区の選挙管理委員会より、実際の選挙で使用される投票箱と記載台を借りて、より実際の選挙に近い状況で行われました。将来の有権者として、選挙を身近に感じる事ができたと思います。

前生徒会長のことば 3年3組 池庄司誠己さん

この一年間、僕は会長として「誰もが快適に過ごせる学校」をめざして、本部役員のみならず活動してきました。会長になったばかりの時は、僕自身が最後まで会長としてこの学校をまとめていけるか不安でいっぱいでした。しか

し、生徒のみなさん、先生方、そして本部役員の仲間に支えられながら、先日の高田祭をもって、無事活動を終えることができました。今までは、人前に出て話すのが苦手でしたが、様々な経験を通して得意になり、また、色々なことに積極的に取り組めるようになりました。この一年間会長として活動できて嬉しく思っています。一年間本部を支えてくださって、ありがとうございます。

新生徒会長のことば 2年2組 岡田莉奈さん

私は昨年10月から一年間、生徒会本部役員書記として活動をしてきながら生徒会本部役員の先輩方の姿を見てきました。先輩方はいつでも生徒の代表としてとても堂々としていました。そんな先輩方に私はとても憧れています。なので私も先輩方のように生徒の代表として堂々としていけるように頑張りたいです。今まで高田中学校を引っ張ってきてくださった先輩方からバトンを受け取り、これからは緑学年が高田中学校を引っ張って行きます。最初は慣れず、皆さんに迷惑をかけてしまうかもしれませんが、高田中学校がより良い学校になるよう新生徒会本部役員一同頑張りますので、よろしく願いいたします。

合唱コンクール

10月18日(火)に都筑公会堂で合唱コンクールが実施されました。9月6日(火)から本格的な合唱の練習が始まりました。どのクラスも当日の発表に向けて真剣に取り組んでいたと思います。先月号でも書きましたが、本校では、体育祭や合唱コンクールなどの学校行事をとおして、生徒一人ひとりが、自分に任された役割をしっかりと果たすことにより、合唱であれば、大きな声になり、美しいハーモニーがつくられるということを体験的に学び、一人ひとりが共通の目標に向かって協力することの大切さを学ぶ機会としています。この合唱コンクールで学んだことを今後の学校生活に生かしてくれることを期待しています。



合唱コンクール結果

1年	金賞	1年2組	課題曲:夢の世界を	自由曲: HEIWA の鐘
2年	金賞	2年3組	課題曲: Tomorrow	自由曲: この地球のどこかで
3年	金賞	3年2組	課題曲: 大地讃頌	自由曲: 証

合唱コンクール実行委員会委員長のことば 3年1組 五月女真愛さん

私は、今回の合唱コンクールを、最後はみんな笑顔で終われるものにしたいと思い、実行委員会やクラスでたくさんの準備をしてきました。当日は、委員が自分の担当する仕事を全力で取り組むことや、全校生徒一人ひとりの意識のおかげで、最高の合唱コンクールをつくりあげることができたと思います。また、たくさんの人に「すごく楽しかった！！」と言ってもらえて、目標としていた合唱コンクールになったかな...とも思いました。

式を進行する立場にならなくては気付けなかったこともありました。それは、私語の多さです。今回の合唱コンクールは、私が経験した中で一番開会式を始めるまでに時間がかかってしまいました。一人ひとりの小さな一言が集まり、なかなか式を始められませんでした。これは、普段の朝会でもそうだと思います。今まで私は、体育館に行った後友達とおしゃべりをしてしまうことがありました。ですが、今回の合唱コンクールを終えて、式の始まる5分前からは私語を慎もうと思います。これを全員が意識することで、さらに式をスムーズに行えると思いました。

このように、合唱コンクールを学校生活に活かしていけると思うので、これで終わらすのではなく次に進めていきたいです。

合唱コンクールは、全校生徒や先生方などたくさんの支えがあったから成功したと思います。本当にありがとうございました。

高田祭

10月21日(金)に本校体育館で第21回高田祭(文化祭)が開催されました。18日(火)に都筑公会堂で実施された合唱コンクールでは、緊張感が感じられましたが、高田祭は、リラックスした雰囲気で行われました。合唱コンクールは学級単位での参加ですが、高田祭は、個別支援学級、教科、専門委員会、文化系部活動、高田祭実行委員、有志など、学級や学年の枠を超えた団体での発表の場となります。

内容的には、全校生徒が制作に参加したモザイクアートの披露や実行委員会制作のビデオ映画、国際平和スピーチ、英語スピーチ、個別支援学級生徒によるトーンチャイムの演奏、全体レク、保健委員会の発表、ダンス発表、未成年の主張、吹奏楽部の演奏、幕間にオーディションで選ばれた9団体によるダンスやコント、パフォーマンスなどの様々な発表があり、会場は、場の雰囲気に合わせ、静かに鑑賞するべき時は静粛に、盛り上がる時は大いに盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。

昼食時には、展示発表の見学があり、多目的ホール、7組教室、被服室、調理

室、調理室前の廊下などに、社会科、美術科、美術部、パソコン部、保健委員会などの展示による発表を見ることができました。

体育館での発表や教室などの展示発表を見ると、本校生徒が様々な場面で自分自身を表現し、個性を発揮していることが感じられました。

高田祭実行委員長のことば 3年1組 鈴木陽菜利さん

高田祭が無事成功に終わったことをとても嬉しく思います。これも幕間や参加団体をはじめとする生徒全員、様々な先生方の協力のおかげです。本当にありがとうございました。

今回の高田祭では、幕間参加団体の枠が8団体だったのに対し、なんと2倍以上の18団体の参加希望がありました。これは生徒のみなさんが高田祭をより良いものにしていきたいという向上心の表れだと思います。残念ながら時間調節のため、オーディションのもと9団体に参加していただきましたが、こうして協力をしようと応募してくださったみなさんにとっても感謝しています。

今年の高田祭のキーワードは「英雄」でしたが、当日のみなさんの盛り上げ、笑い、拍手の一つ一つが私たち実行委員にとって、本当に助けになりました。みなさんは、私たちにとって真の英雄です。感謝しかありません。本当にありがとうございました。



全校アート



開会式



吹奏楽部



美術科・美術部



保健委員会



3年修学旅行

横浜市立中学校個別支援学級・特別支援学校 合同体育祭 練習の成果を出し切り、大健闘！！素晴らしいです☆ 持久走で和波さんが二連覇！！吉岩さん、山盛さんが入賞

リレー女子チームは優勝！！ in 三ツ沢競技場 [9/30 (金)]

5、6組は保健体育とは別に「体力」の授業があり、1200m～1500mを走ったり、ラダーやステップ走をしたりして継続的に体づくりに取り組んでいます。合同体育祭は、毎年行われる行事であり、2、3年生は昨年までの記録や順位を目標に、また1年生は、日々の授業でのタイム更新を目標に練習を積んできました。運動が得意な生徒も少し苦手な生徒も、夏の日差しの下、汗でびっしょりになりながら、厳しい練習をみんなで乗り越えてきました。昨年度と同様、今年度も、リレー選手以外は100m走に参加。そして、持久走は全員で臨みました。

いよいよ本番の日を迎えました。朝の高田駅集合では、みんなリラックスしている様子。「がんばるぞー！」「賞を取るぞー！」という声も聞こえてきます。競技場に到着後、開会式で元気にラジオ体操を行い、いざ100m走。自分のスタートをドキドキしながら待ちました。各自、練習の成果を十分に発揮し、思いっきり走ることができました。コースの中で1位に輝いた生徒もいました。素晴らしいです。次の種目は持久走です。苦しい表情を見せつつも、一生懸命に走っている様子でした。1年の吉岩さんは見事に学年で6位！2年の和波さんは、全体で1位！3年の山盛さんは学年で5位！という素晴らしい結果となりました！辛い練習を乗り越えてきた証です。そして、見事全員が最後まで走り切り、満足する記録や順位を出すことができました。

最後は、昨年度中止になってしまったリレーです。バトンパスの練習を何度も重ね、どうしたら上手に受け渡しができるのだろう、とお互いに話し合いながら練習をしてきました。……結果は見事、全体で女子チームが優勝！男子チームは4位でした！本当によく頑張りましたね！

閉会式では達成感あふれる笑顔がキラキラしていました！またひとつ、すてきな思い出が増えましたね。応援、サポートをしてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

